

						申込番号 第	号
山 都 町 奨 学 金 貸 与 申 請 書 (※ 高校等・大学等)							
ふりがな 氏 名	やまと たろう 山都 太郎			※ (男) 女 (満 18歳) 平成16年8月10日生			
在 学 学 校	※ (公立)・私立 山都大 学校 第1学年			修学年限 4 年	令和 6年 4月から 令和10年 3月まで		
他の資金申込状況	※ (有) 無		申込先	日本学生支援機構			
現住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇〇〇-〇〇 〇〇ハイツ〇〇号室 電話 (〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇〇				通学	※ (下宿) その他	
家 族 及 び 所 得 の 状 況	現住所	〒861-3592 熊本県上益城郡山都町浜町6番地 ※ (自宅)・借家・その他 () 電話 (〇〇〇) 〇〇〇〇-〇〇〇〇					
	続柄	氏 名	年齢	同居・別居	職業及び勤務先	前年所得額	
	父	山都 一郎	55	同居	自営業 (農業)	1,500,000 円	
	母	山都 花子	50	同居	パート	200,000 円	
	妹	山都 一花	15	同居			
	祖父	山都 太一	80	同居	無職		
	祖母	山都 葉子	82	別居	入所中		
備考 (申請の理由を本人自筆で記入してください。)							
<p>下記はすべて記載例です。実際の状況に応じてご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学中の山都大学は実家から離れており、下宿のためアパートを借りており、賃借料等の生活費が負担となっている。 ・アルバイトをしているが収入が足りない、学業に専念したいためアルバイトができない等 ・両親は共働きであるが (・収入が少ないため ・自営業で収入が安定しないため 等)、大学の学費と生活費等を賄うには不足するため、奨学金の利用が必要である。 ・家族は妹を養育中であり、祖母も老人ホームに入所しており経済的に厳しい状況である。等 <p>上記のとおり相違ありませんので、奨学生として認定されますよう申請します。</p> <p style="text-align: right;">令和 7年 4月 15日</p> <p>山都町教育委員会 様</p> <p style="text-align: right;">本 人(自署)氏 名 山都 太郎 保護者(自署)氏 名 山都 一郎 (本人との続柄) (父)</p>							
前学歴 奨学生	決定番号 号	学校名		貸与期間 (月分)	年 月から 年 月まで		
<p>注意 1 ※印のところは該当するものを○で囲んでください。</p> <p>2 「前学歴奨学生」の欄は、新規に申請する者は記入する必要はありません。</p>							

添付していただく令和6年度(令和5年分)課税台帳記載事項証明書の個人ごとの合計所得金額を転記してください。